一般会計 1人当たりでは？

◆1人当たりの町税負担額（見込み額）

101,924 円※

◆1人当たりに使われるお金（見込み額）

557,656 円

◆1人当たりの地方債残高（28年度末見込み）

810,351 円

※平成28年1月31日現在の人口（27,239人）で計算しています。

各会計地方債残高（28年度末見込み）

一般会計	220億7,314万4千円 （230億4,073万5千円）
簡易水道事業	28億6,496万6千円 （28億3,819万1千円）
公共下水道事業	80億7,250万8千円 （72億2,926万円）
農業集落排水事業	15億9,458万7千円 （17億1,166万1千円）
簡易排水事業	560万6千円 （609万9千円）
浄化槽事業	3,452万3千円 （3,797万4千円）
水道事業	6億7,457万1千円 （7億4,653万円）

※（　）書きは、27年度末見込残高

主な特別会計予算の状況

国民健康保険事業		44億406万4千円
後期高齢者医療事業		6億8,556万7千円
介護保険事業		30億9,924万8千円
特別養護老人ホーム等事業		3,212万円
簡易水道事業		8億6,731万1千円
公共下水道事業		24億2,823万3千円
農業集落排水事業		2億8,654万7千円
簡易排水事業		212万7千円
浄化槽事業		856万2千円
かなや明恵峡温泉事業		6,929万5千円
水道事業【収益的】		
	（収入）	4億4,150万5千円
	（支出）	3億8,411万9千円
水道事業【資本的】		
	（収入）	2億3,053万8千円
	（支出）	5億4,970万9千円

平成28年度に実施する主な事業

事業名	担当課
金屋文化保健センター大規模改修事業	総務課
情報通信基盤整備事業（34局内）	総務課
長期総合計画策定事業	企画財政課
臨時福祉給付金給付事業	やすらぎ福祉課
特別養護老人ホームしみず園熱源設備更新事業	長寿支援課
予防接種事業	健康推進課
太陽光発電設置事業（防災センター等）	環境衛生課
有害鳥獣対策事業	産業課
町道改良事業（北筋出線ほか）	建設課
救助工作車購入事業	消防本部
清水図書館移設事業	こども教育課
紀州3人っこ施策（保育料支援）事業	こども教育課
文化財・文化的景観保存活用事業	社会教育課
生石地区簡易水道整備事業	水道課
公共下水道整備事業	下水道課

◎平成28年度当初予算について

一般会計の予算規模は、前年度の強い農業づくり交付金事業および保育所整備事業の完了によって、前年度と比較して9億600万円の減少で151億9,000万円となりました。

主な新規事業は、金屋文化保健センター大規模改修事業4億1,350万円、情報通信基盤整備事業（34局内）1億2,500万円、救助工作車購入事業9,500万円、町道植野線道路改良事業7,000万円などです。

○自主財源である町税は、前年度より2,449万円増の27億7,632万円、繰入金は2億8,933万円増の9億7,239万円、ふるさと応援寄附金は1億9,500万円増の2億円
・軽自動車税の税制改正による増（2,095万円）
・公共施設整備基金繰入金（2億1,500万円）、ふるさと応援基金繰入金（1億1,830万円）の増

○義務的経費は、前年度より9,182万円減の66億4,500万円
・人件費：職員数の減、共済負担金等の掛け率減少による減、非常勤職員報酬の減（△1億5,140万円）
・公債費：地方債借入方法（元金据置期間なしで借入）の変更によって元金償還額（8,802万円）の増

○投資的経費は、前年度より12億7,354万円減の18億9,895万円
・強い農業づくり交付金事業（柑橘選果施設等改修補助金）（12億円）の減
・保育所整備事業（5億8,591万円）の減、金屋文化保健センター大規模改修（4億1,350万円）の増